

平成31年1月12～13日に、米子コンベンションセンターにおいて「あいサポートとっとりフォーラム19」が開催されました。

13日には、鳥取労働局フォーラム特別企画とし、「気軽にチャレンジ！いつでもチェンジ！」というテーマで、パネルディスカッションを行いました。

このフォーラムは、新しい時代の福祉を官民一体となって考えるために開催されているものであり、今回で19回目を迎えます。

コーディネーター：朝日雅也氏 埼玉県立大学副学長。

パネリスト：平野勝久氏 「ごうぎんチャレンジドとっとり」所長。

パネリスト：難波寿和氏 臨床発達心理士。障害を開示し就労。

パネリスト：ろく氏(仮名) 障害者雇用(一般就労中)。

パネリスト：丸山陽一鳥取労働局長。



コーディネーターの朝日先生より、お互いにニックネームで呼び合うことの提案があり、和やかな雰囲気の中各パネリストから、「チャレンジを支えるもの」「配慮と合理的配慮について」等、お話していただきました。「労働か福祉か」と限局的に障害者の働く場を規定するのではなく、「失敗したっていいじゃないか」「うまくいかなかったら戻っておいで」の精神を基盤にしながら、労働も福祉もそれぞれの強みを出し合って必要なチェンジを包含した障害者の就労を、トータルに長く支えていくことが求められること等が話し合われました。